

令和 7 年 12 月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時：令和 7 年 12 月 6 日（土）15：00～18：00

場所：ハービス PLAZA 5 階 会議室（第 8,9,10）

出席者 41 名（敬称略）

<会長> 貴島 浩二 <副会長> 白木 隆士 木下 裕介 堀口 泰輔 河崎美也子 宮崎 浩

<理事> 重栖 孝 榎本 誠 片岡英一郎 大窪 博 岸本 英樹 小坂 理也 越宗 勝

清水 広太 史 賢林 神藤 佳孝 竹口 輝彦 調子 和則 中川 浩彰 中野 晋吾

橋本 和喜 長谷川利雄 濱田 泰彦 葉山 悦伸 藤本 啓治 邊見 俊一 増田 博

宮口 正継 宮崎 浩 宮田 重樹 森下 忍 山口 眞一 山本 善哉 吉川 尚孝

吉村 弘治 和田 孝彦 <特別出席者> 無し

<監事> 黒田 晃司 栗本 一孝 前中 孝文 <オブザーバー> 右近 良治 山本 哲

定刻になり出席者数が定数を満たすことを確認し、令和 7 年 12 月理事会が開始された。

[協議事項]

1. 令和 7 年 9 月 OCOA 議事録承認

中野理事

承認された

2. OCOA 令和 8・9 年度体制

貴島会長

OCOA

会長候補 白木隆士先生、会長代行 木下裕介先生、新副会長 史 賢林先生

理事退任 3 名 新理事就任 1 名、

JCOA

学校保健委員 木下裕介先生、IT 戦略委員 葉山悦伸先生、利益相反小委員 堀口泰輔先生

JOA

運動器リハ委員 堀口泰輔先生 など 承認された

3. OCOA50 周年の出し物について

長谷川理事

オペラ(バリトン:男性+メゾソプラノ:女性)を企画。承認された

4. 予算決算比較表令和 7 年 10 月現在

堀口副会長

メール広告収入 55 万増、会報印刷費は約 100 万減、など別資料で説明され、承認された

5. 令和8年度予算案

堀口副会長

収入：産業医研修会 30 万×2 回、JOA100 年プロジェクト助成金 50 万

支出：療法士会助成金 14 万、OCO A50 周年引当金 185 万、JOA100 年プロジェクト 140 万

など別資料で説明され、承認された

6. 療法士会令和8年度予算案・事業計画 令和7年度出納帳

木下副会長

事業計画で年 5 回の勉強会と OCO A 医師の参加と情報交換が言及され、予算案で助成金 14 万（従来より+4 万）とした。事業計画とともに、承認された

7. 学校スポーツ相談医 アンケート結果

木下副会長

整形外科専門医または健康スポーツ医が必要に応じて養護教員や学校医からの要請で「運動器に関するスポーツ相談」を実施することが提案し、松原市にてアンケートを実施。

大阪府松原市の小学校 15 校、中学校 7 校の養護教諭 22 名より回答を得られた

結果まとめ

- ・学校スポーツ相談医の必要姓について

➤ 不必要 40.9% 必要・今後必要 13.6+27.3=40.9%で拮抗

- ・今後相談するか：現在ないが、今後相談する 53.8%

- ・相談内容：検診結果に関すること 57.1% ・相談形式：対面 50.0%

養護教諭にとって学校スポーツ相談医は現時点では必須ではないものの、将来的には必要性が高まると考えられる。相談内容の多くは学校検診に関するものであり、学校医との関係性に懸念を示す意見も見受けられた。相談の形式としては、対面によるものが主流であった。

※ 貴重な報告で、内容を整え他の大阪府下でもアンケートを実施するよう、要請があった

8. 第14回大阪マラソン

大窪理事

令和8年2月22日(日)開催

(1) 大阪マラソン組織委員会からOCO A 会長宛に 52 名の派遣依頼

(2) 2025/11/25 時点の出務医状況は合計 50 名、あと 2 名は OCO A 会員に依頼する。

(3) 大阪マラソン関連予算案

<支出> 499,197 円

打ち上げ会 ブッフェ形式見積り 420,227 円

(ブルゾン 7500 円 + 郵送 600 円) × 5 = 41,000 円 (新出務医 5 名の場合)

交通費 地下鉄一日券 620 × 60 = 37,200 円 巡回医への郵送代 110 × 7 = 770 円

<収入> 105,000 円 (打ち上げ会参加費 5000 × 21 名)

第 14 回大阪マラソン関連予算収支 ▲394,197 円

承認された

9. 2026 OCOA 会報広告協賛趣意書

岸本英理事

OCOA 会報 52 号広告趣意書案が B5 (2 頁) 70,000 円、(1 頁) 40,000 円、(半頁) 30,000 円にて別資料で提示があった。依頼先の予算確保を考え令和 8 年 1 月早々に依頼することで承認された

10. 令和 7 年度 OCOA レジメ委員会・忘年会について

中野理事

レジメ委員会 令和 7 年 12 月 27 日(土) 17:00 センタラグランドホテル大阪(難波)
第 50 回 大阪臨床整形外科医会社員総会 のレジメ作成、終了後に忘年会
承認された

11. JCOA 会員調査の件

調子理事

OCOA 会員の回収率が思わしくなく、JCOA 理事長連名で報告提出依頼を行う。費用 33,000 円。

12. 研修会実施予定

宮崎副会長

第 1 回大阪臨床整形外科医会産業医研修会

令和 8 年 1 月 31 日 15:30～ 会場：大阪府医師協同組合 会議室 8 階大ホール

受付 邊見俊一 先生 明石健一 先生 司会 橋本和喜 先生

講演 I：「労働者のロコモ」 座長：吉村弘治先生

講師：医療法人誠樹会宮田医院 宮田重樹 先生

講演 II：「『動く』が支える生命・生活・人生

超高齢社会と労働災害の内容の変化に対応して-」 座長 片岡英一郎先生

講師：運動器ケア しまだ病院 島田永和先生

日医産業医 生涯研修(専門) 2.0 単位(要完全受講。部分参加は不可)

日整会 講演 1 N13 リハビリテーション 講演 2 N2 外傷性疾患

日医(申請中) 講演 1 CC11 予防と保険 講演 2 CC14 災害医療

第 381 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 8 年 4 月 18 日 16:00～会場：梅田スカイビル タワー ウエスト 36 階(予定) 共催 大正製薬

受付 越宗 勝 先生 大窪 博 先生 司会 竹口輝彦 先生

講演 I：「RA 関連(予定)」 座長：片岡英一郎 先生

講師：大阪南医療センター 臨床研究部長、免疫疾患センター部長 大島至朗先生

講演 II：「大阪府医師会における医事紛争 ～開業医での事例を中心に～(仮)」

座長 堀口泰輔 先生

講師：森下整形外科・リウマチ科 院長 森下 忍先生

第 382 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 8 年 5 月 9 日 16:00～会場：梅田スカイビルタワーイースト 33 階(予定) 共催 エーザイ

受付 岸本英樹 先生 和田孝彦 先生 司会 史 賢林 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：吉田清志 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 宮口正継 先生

講師：大阪公立大学 岡野匡志先生

第 383 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 8 年 7 月 25 日 16:00～ 会場：アーバンネット御堂筋 ホール 3 階ホール（予定）

共催 旭化成ファーマ 受付 中塚映政 先生 水沢慶一 先生 司会 葉山悦伸 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：橋本和喜 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 濱田泰彦 先生 講師：未定

第 384 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 8 年 9 月 26 日 16:00～会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪梅田新道（予定）

共催 第一三共 受付 明石健一 先生 清水広太 先生 司会 吉川尚孝 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：大窪 博 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 河合大五郎 先生 講師：未定

第 385 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 8 年 10 月 17 日 16:00～現地会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 梅田新道（予定）

共催 帝人ヘルスケア 受付 村上仁志 先生 山本善哉 先生 司会 中野晋吾 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：重栖 孝 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 河崎美也子 先生 講師：未定

第 2 回大阪臨床整形外科医会産業医研修会

令和 9 年 1 月 30 日 15:30～（予定）会場：大阪府医師協同組合 会議室 8 階大ホール（予定）

受付 清水広太 先生 宮崎 浩 先生 司会 木下裕介 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定（仮）」 座長：越宗 勝先生

講師：医療法人泉友会 熊野クリニック 熊野文雄先生（予定）

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 調子和則先生

講師：南海電鉄 産業医 肱岡 泰三先生（予定）

第 386 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 9 年 2 月 13 日 16:00～ 会場：シティープラザ大阪（予定）

共催 久光製薬 受付 山口眞一 先生 吉田清志 先生 司会 岸本英樹 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：葉山悦伸 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 榎本 誠 先生 講師：未定

以上、承認された

13. その他

貴島会長

[報告事項]

1 会員動態（前回の理事会以降）

白木副会長

前回理事会 令和7年9月13日(正会員 458 名)以降 新入会 1 名(内正会員 1 名)

長谷川 英雄 先生 令和7年10月22日入会

前回理事会 令和7年9月13日以降 退会 4 名(内正会員 4 名)

村田 茂 先生 令和7年10月14日退会

広瀬一史 先生 令和7年11月4日退会

波多野 泉先生 令和7年11月6日退会

人見 克司先生 令和7年11月18日退会

令和7年11月25日現在 正会員 455 名 その内訳は(458+1-4 で 455 名)

特別会員 6 名 (うち 3 名が JCOA 名誉会員) 森本清一先生が一般会員から移動で 1 名増。

顧問(現役教授) 6 名

特別顧問 1 名 茂松 日医副会長(正会員に含む)

名誉会員(元教授等) 9 名 (田中清介先生、越智隆弘先生、山野慶樹先生の 3 名がご逝去)

合計 476 名 (JCOA 名誉会員が計 6 名)

JCOA 正会員は 4 5 5 名 OCOA 正会員 455 名-1(M 先生) + OCOA 特別会員 5 名

(OCOA 特別会員の石井正治先生が令和7年6月17日に JCOA のみ退会)459 名-JCOA 名誉会員 6 名

2 2025年度第1回 JCOA 学校保健委員会

6/17・WEB

貴島会長

脱衣の問題が顕著なため機器を用いた検診が推奨され、スコリオデバイス (28 万と安価もエビデンスが無い)、スコリオマップ (高価も実用性高い、着衣使用で申請承認予定) などが使用されている。

(次回の第2回は令和7年11月12日)

3 日本医師会痛みを考えるワーキングチーム

11/13・WEB

長谷川理事

JCOA ワーキングチームから麻酔科や臨床内科も含めての議論が必要なため、日本医師会痛みを考えるワーキングチームに移行した。

慢性の痛み対策議員連盟総会 (令和7年5月8日) 報告と経緯 (長谷川利雄)

運動器の健康を増進させ健康寿命を延伸させる議員連盟総会：令和7年12月3日 (水) 決議

・「ロコモ・フレイル指導管理料」の新設

・リハビリテーション料の増点を図ること。

4、第34回医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議

長谷川理事

セレコックス、ロコアテープを OTC 化することに反対し、12月4日に申し入れを行った。

5、運動器の健康を増進させ健康寿命を延伸させる議員連盟総会メモ

12/3

長谷川理事

運動器リハビリの点数の増加をお願いし、ロコモ指導は医療費の削減に有用であることを説明した。

6、第2回 OCOA50 周年記念式典祝賀会準備委員会

10/6・大阪 増田理事

OCOA50 周年記念式典 祝賀会 (2026 年 11 月 28 日 (土) ザ・リッツ・カールトン 大阪)

・講演は特別講演の 1 題にする。例年 11 月の定期研修会 (久光製薬共催予定) を違う月に変更。

・スケジュール

14:30 から準備、15:30 記念式典、16:30 講演会 (山中伸弥先生)、18:00 頃記念式典

・記念式典

司会は若手理事、会長挨拶と OCOA50 周年の歩み (40 周年以降) は白木先生

来賓あいさつ 府医会長 長谷川理事長、功労者表彰 できるだけ簡単に

・記念講演会の司会は若手理事で 座長は増田先生、謝辞は白木先生

・祝賀会 司会は若手理事、来賓挨拶は茂松副会長と長く教授をされている先生 (阪大教授)。

乾杯は年長の教授、余興はオペラを予定。

50 周年記念式典 祝賀会 準備委員会内容 (敬称略)

実行委員長 増田博 アドバイザー 黒田晃司 栗本一孝 長谷川利雄

記念式典 委員長 貴島浩二 白木隆士 副委員長 堀口泰輔

記念祝賀会 委員長 木下裕介 副委員長 宮崎浩 河崎美也子

招待担当 JCOA (長谷川)、大阪府医師会・大阪府の各医会の代表 (貴島)、

各大学教授 (副会長)、近畿 COA 代表 (貴島)

費用

・記念誌 できるだけ安く、お土産 なしの方向で

・料理 15000 円+ドリンク 5000 円 ・ピアノ 4 重奏 250000 グランドピアノ 30000

・吊り看板 75000×2 スタジオ集合写真 50 枚 16 万

・宴会スナップ写真 30 カット アルバム付き 180000 円

・参加人数 250 人目標 10 年前は 188 人 各大学 25 組目標

・会費 会員 3 万円? 同伴者 1 万円 もう少し検討を

・事前アナウンスを何度か行い、事前登録は 7 月頃に予定

7、リクルート委員会

邊見理事

現在のリクルート対象者 8 名の紹介。会費納入時期から次年度からの入会で勧めるケースがある。

8、第 15 回ホームページ管理委員会

11/10・WEB

宮口理事

協議事項:

1. HP 内掲示物の修正やアップデートについて

(1) トップページのお知らせ

・災害対策委員 (大阪 880 万人訓練) 案内の掲載終了、JOA100 周年記念 全国市民公開講座を掲載

(2) 一般のみなさまへのイベントのご案内

・2025 ロコモ健康フォーラム→終了へ変更、JOA100 周年記念 全国市民公開講座を掲載

(3) 医師・会員のみなさまへのお知らせ

- ・第38回JCOA学会(三重)、第51回JCOA研修会(香川)、セラピスト研修会、外来・在宅ベースアップ評価料に関するお知らせは掲載終了

(4) 会員名簿の改定 辰巳一郎先生(退会) 辻野元祥先生(逝去)

2. HP 掲載検討事項

(1) 理事会用メールリストの更新

- ・12月理事会にて次年度の人事決定以降に、改定された理事会用リストを掲載する。

(2) 外用製剤協議会作成(長谷川JCOA理事長 監修)のロコトレポスターを、トップページのお知らせおよび一般のみなさまのロコモトレニング方法内に掲載する。

3. バナー広告に関して、ミナト医科学株式会社からの入金確認終了。現在6枠すべて契約中。

4. 新入会員の紹介コーナー

- ・宮田医院(上田周一郎先生)、白川整形外科(須藤祥人先生)を1年間掲載する。

報告事項:

1. ホームページアップデート

JCOA 会員調査票協力期限の延長、災害対策委員からのお知らせと天王寺整形外科懇話会の掲載

9、令和7年度第2回運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会 11/10・WEB 吉村理事

運動器リハビリテーションの評価方法の検討でロコモ度テストの重要性を説明し、現行のFIMにロコモ度テストでの評価を加えることを推奨した。

委員会決議事項:

1. 第39回JCOA学術集会(兵庫)のシンポジウムについて

本委員会としてシンポジウムを企画し次のとおり提案、会員を対象に経営実態アンケートを行う。

(1) テーマ: 整形外科無床診療所における経営を考える(サブタイトル: 未定)

(2) 座 長: 辻本和雄理事、吉村弘治委員長

(3) 演 者: 基調講演: 辻本和雄理事「タイトル未定(経営状態の推移について)」

講演①: 鈴木健司委員「タイトル未定(経営実態アンケート結果について)」

講演②: 松原三郎副理事長「タイトル未定(診療報酬改定と対策について)」

2. 令和6・7年度理事長諮問事項について、次の諮問事項について確認し、検討を行った。

(1) 令和8年度診療報酬及び令和9年度介護報酬の改定に向けて、診療報酬・介護報酬改定要望事項の検討及び要望に必要なエビデンスの構築

- ・本委員会から要望項目を提出し医業経営委員会での決定に基づき、令和8年度医療技術再評価提案書の原案を作成。運動器リハビリに①ロコモ度テストを評価に加える(吉村委員長)②急性増悪の定義の変更(田口副委員長)、③初期加算、早期加算の適応疾患の拡大(白川委員)
- ・令和9年度介護報酬の改定について、医業経営委員会に次の項目を提出した。
通所リハビリテーション利用者への医療対応後の送迎減算廃止

10、第19回 OCOA 運動器リハ・セラピスト資格継続研修会開催報告 10/19・大阪 山本(善)理事

*場所：大阪府医師協同組合本部 8F 大ホール

*講師（敬称略）および 演題（敬称略）

近大 橋本 和喜 「運動器リハビリテーションとそのプロセス」

大医薬大 小坂 理也 「脊椎のリハビリテーション」

阪大 吉田 清志 「肢体不自由の運動療法」

関医大 吉川 尚孝 「ロコモティブシンドロームと運動器不安定症」

*日本運動器科学会 セラピスト資格継続 4 単位 *SLOC ロコモコーディネーター資格継続単位 2 単位

*参加者 91 名（会員施設 58 名、非会員施設 33 名）、当日欠席 1 名

ロコモコーディネーター資格継続単位希望受講者 12 名 ※ 収支+187,614 円であった。

*出務医師（敬称略、順不同）

山本（委員長）、貴島会長、宮崎副会長、堀口副会長、明石 健一 清水 広太 吉村 弘治

吉田 清志（講師兼任）、橋本 和喜（講師兼任）、吉川 尚孝（講師兼任）

*来年度（令和 8 年度）も同じ会場で令和 8 年 10 月 18 日（日）に開催予定。

11、令和 7 年度各務文献追善法要の報告 10/26 浄春寺本堂 中野理事

今回の参列者は 7 名と少なく、会の主旨に賛同される方に参列いただきたいが検討が必要

12、広報委員会報告 調子理事

来年度の会報誌（第 52 号）について、掲載項目とその執筆担当が報告された。

第 51 回研修会報告（香川）の執筆担当者を募っている。

13、日本臨床整形外科学会令和 7 年度第 4 回理事会 10/19・東京 神藤理事

【審議事項】

- ・令和 8 年度定時社員総会の開催日は 5 月 31 日と承認された。
- ・重点支援地方交付金に関する補装具関連事業者との連携について長谷川理事長より、義肢装具議員連盟発足の経緯と今後の対応について報告があった。
- ・運動器疾患 X 線撮影安全管理指針の改訂について、股関節撮影時、遮蔽を行うことで被曝量がかえって増加する場合がありますと遮蔽の有効性が乏しいとし、討議の結果、全文改訂ではなく現行第 2 版を維持したまま該当箇所の修正版を作成し、会員に周知する形での広報・配布が承認された。
- ・事務局職員の処遇改善については、地域手当（20%）を新設し、年間約 380 万円の増額を行う案が提示され承認された。

【各種報告事項】

- ・スイッチ OTC 化に係る見解については日整会、JCOA、日本医師会が一丸となってこれに反対した。

- ・公務災害の診療に関するアンケート結果報告では、認定までの期間が長い、患者側が必要書類を持参しないため手続きが滞る、請求・支払方法が統一されておらず対応がまちまちである、などが問題点として挙げられた。
- ・令和7年度JCOA 保険審査委員会議及び全国整形外科保険審査委員会議報告（9月6・7日）

14、日本臨床整形外科学会役員選挙

神藤理事

JCOA 理事に近畿ブロックから辻本和雄 先生、由良茂人 先生、神藤佳孝 先生の三人が立候補する。JCOA 監事には高橋 真先生が立候補される。

15、近畿ブロックのメーリングリスト管理に関して

神藤理事

ローカルサポート社が一元管理する説明があり承認され、令和8年1月に管理移行予定。

16、令和7年度第2回災害医療チーム検討委員会

9/25・WEB

神藤理事

第8回 JCOA 災害医療チーム研修会は令和8年1月25日に対面及びWEB形式で開催される。竜巻災害やクラッシュシンドロームについての講演があり、WEBでの参加も可能である。

17、令和7年度第3回JCOADiT ブロック実務委員会

10/30・WEB

神藤理事

- ・第98回日整会学術総会におけるシンポジウム（令和7年5月22日）で神藤佳孝理事は「その時あなたは？運動器疾患が多数発生した時」の講演をした。
- ・各都道府県の災害対応委員会の活動状況の報告で京都の立入実務担当から、セコムを使って安否確認をしている、と報告あった。

18、JOA 再生医療学会の件

神藤理事

日整会と日本再生医療学会が包括的連携協定を結んで行っている変形性膝関節症を対象とした共同研究の臨床研究協力者募集の広告チラシが、再生医療学会から日整会に通知なく配布された。事務局長宛に申入れ、日本再生医療学会から一般市民向けに広報と問い合わせ先を周知していただきたい。

15. 再生医療学会との（臨床試験の広報）

19、JOA100年プロジェクト委員会

7/26

神藤理事

1. 2026年11月の「全国市民公開講座」に向けたポスターは制作中であり、2026年前半に各施設へ送付する予定である。
2. 100年プロジェクトそのものを広報するポスターを、既存の「骨と関節の日」ポスター送付に同封して送付する。最終デザインは執行部会議で決定し、8月中旬の印刷スケジュールに間に合うよう進める。ポスターの主な対象は「会員施設の待合・院内掲示を想定」
- ・式典では山中伸弥先生の記念講演（決定）や皇室への臨席を打診している。

■英文医学誌の購読サポートについて、JBJS、BJJ、CORRを対象に購読サポートを実施する方向。

■ビデオライブラリーWG

約8分の動画で非常に内容が充実。JOA ホームページ右上クイックリファレンスから視聴できる。

20、第86回JCOA 近畿ブロック会議

11/15・大阪 神藤理事

(長谷川理事長) スクールトレーナー制度は文部科学省も日本医師会も関与しておらず、一種資格ビジネスに堕しているような状況である。学校スポーツ相談医構想は、その対案として実現可能かどうかの調査を始めた段階で、将来的には地域ごとに出務が可能な整形外科医を登録することを目指したい。

(兵庫・葛原先生) 第39回JCOA 学術集会(兵庫)も共催セミナーの申し込み数が少なく、財政を憂慮している。

・令和7年度第2回スポーツ委員会報告(滋賀・小林昌明)

第39回JCOA 学術集会(兵庫)におけるスポーツ医懇談会

テーマ「高齢者アスリートの治療とスポーツ復帰」

リズムトレーニング&リズムステップを第39回JCOA 学術集会(兵庫)において市民公開講座で実践、紹介する予定である。また今後高齢者に対するリズムステップの有用性についてスポーツ委員会としてリサーチしていく方針である。

㊤ 令和7年度第1回自賠・労災委員会報告(兵庫・山下仁司)

・第98回日本整形外科学会学術総会(令和7年度開催)の交通事故関連シンポジウムとして、「交通事故診療における最近の問題」を開催した。

・第38回JCOA 学術集会(三重)の交通事故診療シンポジウムとして、「自賠責診療費算定基準案(新基準)」を開催した。新基準の制度化に向けての模索が続いている。

くにうみ学会・兵庫25(兵庫・辻元和雄)

・開業医のみならず、神戸大学・兵庫医科大学および各関連病院からも組織委員に加わって頂いた。

・長谷川JCOA 理事長、河野JOA 理事長、橘兵庫医科大学教授、黒田神戸大学教授の講演を予定している。また特別講演にはノーベル賞候補として注目される光免疫療法の小林久隆先生、伊弉諾神宮の宮司、真鍋全日本バレーボール元監督などをお願いしている。さらに、長谷川JCOA 理事長のお力添えで、開業しながらも手術を行う手外科医 Dr. Mahdi Siala をフランスから招待できそうである。

・セラピスト・ロコモコーディネーター資格継続研修会、産業医資格継続研修会、台湾骨科医学会(TOA)からの講演、エコー、靴医学などをテーマにしたシンポジウムなども予定している。

・学会終了後、スポーツ委員会の協力で市民公開講座を開催する。松井稼頭央氏、沢松奈生子氏の招待を予定している。

・共催セミナー数は20台、応募演題数は300台を目指したい。

・託児所設置も計画中である。

・懇親会はポートピアホテルの本館B1F 偕楽7月19日(日)19時~21時予定。

宝塚歌劇団関係(規模は未定)やナジャ・グランディーバさんをお招きする予定である。

・エクスカーションはJTBと相談中で、2コースを設ける予定である。

21、令和7年度第4回日本整形外科学会理事会

9/18・東京 神藤理事

SICOT2026 京都 日整会会員への参加呼びかけと支援

SICOT2026 京都日整会会員への参加呼びかけと参加者への支援について理事会に諮られた。

理事会で日整会から各大学等へ参加呼びかけを行うこと及び参加費支援を検討することを承諾した。

2 2、令和7年度第5回日本整形外科学会理事会

10/15・東京 神藤理事

ステンレス製インプラントの安定供給のためのワーキンググループメンバー追加の件

第100回学術総会の日整会(理事会)推薦シンポジウム・講演の件

医薬品・医療機器評価委員会及び社会保険等委員会、医薬品・医療機器評価委員会、国際委員会、将来計画委員会、安全医療推進・感染対策委員会のシンポジウムを追加することについて理事会に諮られ、各委員会でテーマの再検討及び演者の推薦をすることとした。

2 3、令和7年度第5回学術委員会

10/17・WEB 堀口理事

【委員会決議事項】

- ・第100回日整会学術総会におけるJCOAシンポジウム提案について
シンポジウム提案依頼があった。例年どおりJCOA各委員会（自賠・労災委員会、学校保健委員会、SLOC連携委員会、医療システム委員会）に提案を依頼する。
- ・JCOA学術奨励賞受賞者が新たに基準を満たした場合の取扱い
学術奨励賞受賞者による複数回の受賞は問題ないことを確認した。
- ・国際交流委員会と連携してJCOA学術集会の国際化の検討
第39回JCOA学術集会（兵庫）に対して、
（1）台湾の中華民国骨科医学会（TOA）理事長の招待講演（2）台湾と日本の合同セッションをプログラムに組み込むことを依頼。発表は原則として英語で行う。
- ・専門医制度に関する情報収集と対策
専門医更新時には、100症例の報告が必要であることを確認した。

【委員会報告事項】

- ・第38回JCOA学術集会（三重）報告
第37回学術集会（熊本）と比較し、参加者数は約300名減少した。収支面では広告掲載料が増加したものの、参加費・助成金・寄付金・共催セミナー・展示出展料など多くの項目で減少した。
- ・第99回日整会学術総会（東大）におけるJCOAによるシンポジウム提案の採否について
「慢性腰痛症治療のコストベネフィット」「運動器検診ー10年を経過して」の2題が採用された。
- ・著作権について、米国企業から抄録の複製依頼があったが抄録の著作権が明示されていなかったため要望を断った。著作権の取扱いについて令和7年7月開催の日整会理事会で見解が示された。
日本整形外科学会雑誌では「著作権譲渡書」ではなく「利用許諾に関する同意書」に改めることとした。

2 4、令和7年度第6回学術委員会

11/5~28 Web 堀口理事

令和8年度学術賞・学会功労賞・学術奨励賞の選考について、それぞれ井尻慎一郎先生（兵庫）・

吉村光生先生（福井）・沖本信和先生（広島）を候補者として推薦することとした。

25、令和7年度第2回学会雑誌編集委員会

11/30・WEB 山口理事

- ・査読を辞退する先生が複数名に増えた。
- ・投稿論文の著作権の扱いについて、JOA と合せることにした
- ・表紙の様式を変える案があった。

26、令和7年度第4回医療システム委員会

11/9・東京 宮崎副会長

【理事会審議事項】

11月7日 NHK 朝のニュースで子供の肩こりに接骨院で施術する映像があり、肩こりは接骨院に行けばいいという間違った印象を国民に与えてしまう恐れがある。抗議文を作成し理事会に上程する。

【協議・検討事項】

【報告事項】

- ・JCOA ホームページ「柔道整復等について」のリニューアルが完了した。医業類似行為に係わる健康被害等報告のWEB版の内容が現在のアンケート内容と異なる点があったので修正している。
- ・スクールトレーナー制度について

岡山リハビリテーション協会にスクールトレーナーが2名在籍しており、リハビリテーション医2名と岡山大学教育学部の協力を得て活動を開始している。長谷川利雄理事長から対案として時間はかかるがスポーツ健康相談員制度を検討しているとの意見あり。

27、令和7年度JCOA シンポジウム

11/9・東京 宮崎副会長

テーマ 「療養費はだれのため？～その支払いは正当ですか？～」

基調講演2「医療費の今後の展望」衆議院議員 梅村 聡 先生

地域包括ケアシステムの実態に焦点を当て、在宅医療の拡大に伴う「囲い込み」や「経済的誘導」などの問題を指摘しており非常に重要なお話であった。

シンポジウム

2. 「柔整審査委員長からみた面接確認委員会」

大阪府国保連柔道整復師療養費審査委員長 岸本成人

接骨院の実態として、まともな施術録が書かれていない

4. 「内科から見た接骨院問題」 東京保険医協会副会長 吉田 章

接骨院と整形外科を混同している患者さん、違反広告（「診」を用いた表記）について

28、令和7年度 OCOA 研修会実施報告

宮崎副会長

第378回大阪臨床整形外科医会研修会（令和7年9月27日 対面開催）

講演Ⅰ 日整会 N1、8、Re、日医、CC4 日本リウマチ学会（1単位）

日本リハビリテーション医学会（専門医 1 単位 認定臨床医 10 単位）

講演Ⅱ 日整会 N7、SS、日医、CC59、日本骨粗鬆症学会（5 単位）

参加者数 85 名（会員 70 名 非会員 15 名）

第 379 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 7 年 10 月 18 日 対面開催）

講演Ⅰ 日整会、N4、N7)、SS、日医、CC77、日本リウマチ学会（1 単位）、
日本リウマチ財団（1 単位）、日本骨粗鬆症学会（5 単位）

講演Ⅱ 日整会、N12 日医、CC62 日本リウマチ学会（1 単位）、日本リウマチ財団（1 単位）
日本リハビリテーション医学会（専門医 1 単位 認定臨床医 10 単位）

参加者数 78 名（会員 67 名 非会員 11 名）

第 380 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 7 年 11 月 15 日 対面開催）

講演Ⅰ 日整会、8、日医 CC59、日本リウマチ学会（1 単位）

講演Ⅱ 日整会、N11、日医、CC6m 日本リウマチ学会（1 単位）、
日本リハビリテーション医学会（専門医 1 単位 認定臨床医 10 単位）

参加者数 82 名（会員 68 名 非会員 14 名）

29、その他

貴島会長

この議事録は、

定款第 40 条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 7 年 12 月 6 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

貴島 浩二



監 事

黒田 晃司



監 事

栗本 一孝



監 事

前中 孝文

